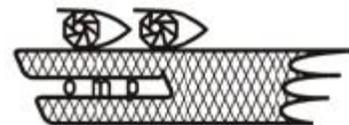


# Open Museum Project



Press Release

2014年1月吉日

— みんなで美術館をつくります —

**Open Museum Project 川崎市市民ミュージアムでの特別展示が決定！**

**特別展示 『 岩崎貴宏 Out of Disorder 』 2014年2月15日(土)–3月30日(日)**



このたび、「みんなで美術館をつくります」をテーマに2006年より活動してまいりましたOpen Museum Project（特定非営利活動法人オープンミュージアムプロジェクト 代表・関 昭郎）は川崎市市民ミュージアムとの共催で特別展示を行いますのでご案内申し上げます。

Open Museum Projectは、美術館との新しい接点をつくる事を目的に誰もが参加できるプロジェクトを提案してまいりました。このたび、川崎市市民ミュージアムとの共催で、現代美術家 岩崎貴宏（いわさきたかひろ）氏の新作を特別展示することが決定いたしました。

つきましては、下記のとおり、概要発表のオープニング・レセプションを開催いたしますので、ご多忙中とは存じますが、ご出席賜われますようご案内申し上げます。

**オープニング・カンファレンス：2月15日（土） 14：00–15:00**

場所：川崎市市民ミュージアム ガイダンス・ルーム

**レセプション：2月15日（土） 15:00–16:30**

場所：川崎市市民ミュージアム レストラン3104

※ご出席の方は別紙ご記入の上、FAX又はメールにてご返信ください。

## 展示概要

名称：特別展示 岩崎貴宏 Out of disorder

主催：川崎市市民ミュージアム 特定非営利活動法人オープン・ミュージアム・プロジェクト

協力：ARATANIURANO

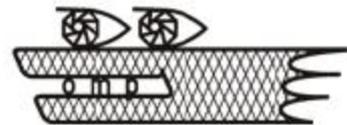
会場：川崎市市民ミュージアム 1階エントランス

〒211-0052 神奈川県川崎市中原区等々力1-2 TEL 044-754-4500

会期：2014年2月15日（土）～3月30日（日）休館日：月曜日

開館時間：9:30 -17:00（入館は16:30まで）

# Open Museum Project



## 「特別展示 岩崎貴宏 Out of Disorder」によせて

関 昭郎(学芸員 特定非営利活動法人 Open Museum Project 代表)

美術作品の寄贈を通じて、美術館を身近な存在にしようとしている私たちオープン・ミュージアム・プロジェクトは、このたび川崎市市民ミュージアムとの共催で、岩崎貴宏さんの新作展示を行うこととなりました。

岩崎貴宏さんは歴史的な建築を地上の実像と水面に映った虚像を一体化し、変容させながら、空間感覚を揺さぶる《リフレクション・モデル》のシリーズや日常品から、鉄塔など構造物を作り出す《アウト・オブ・ディスオーダー》というシリーズで知られています。今回は後者の新作となりますが、このシリーズは大規模な展示とは反対に、その小ささ故に見る人に驚きを与えるものです。私は名作を「人に話したくなる作品」と定義していますが、《アウト・オブ・ディスオーダー》は、まさに展示空間に一緒にいる人に目配せしたり、ツイッターやフェイスブックなどで、見ていない人たちに知らせたくなる作品なのです。近年、台中ビエンナーレ(2013年)やインド(2014年)での展示など、海外での発表が目立つのも、その表現に誰もが作品と接する喜びを素直に感じられるからでしょう。

川崎市市民ミュージアムは1988年に開館し、本年度で25周年を迎えます。写真、映像、マンガといった複製芸術を積極的に紹介し、美術の範疇を広めてきた先鋭的なミュージアムとしての歴史を築き、近年も意欲的に現代美術展などを開催しています。足を運びにくい立地という印象がありますが、実際にはJリーグの強豪である川崎フロンターレのホーム・スタジアムをはじめ、スポーツ施設が集まった等々力緑地にはたいへん多くの人たちが集まります。私たちはエントランスに置かれる今回の作品によって、こうした多くの人たちから美術とミュージアムへの新しい興味を生まれることを期待しています。

川崎市には工業立国であった日本を支えた臨海部、現在、大規模な再開発地域が進む武蔵小杉など、それぞれの地域に時代の変化を象徴する構築物を見ることができます。岩崎さんは川崎の風景とこうした変化にご自身の原風景を重ね合わせていましたが、今回の新作も私たちに2014年という時代の新たな一側面を発見させてくれるでしょう。



「Reflection Model (Perfect Bliss)」2010-2012年作、

ワイヤー、h.150 x w.280 x d.194 cm



「Out of Disorder (Nonetheless)」

台湾アジア・アート・ビエンナーレにおけるインスタレーション(部分)2013年

電気ケーブルほか、w.700 x d.700 cm

### 岩崎貴宏 略歴

1975年 広島県生まれ

2003年 広島市立大学芸術学研究所博士後期過程修了

2005年 エジンバラ・カレッジ・オブ・アート大学院修了

### 【主な個展】

2012年「メタフレーズ・シーナリー」アラタニウラノ、東京

2011年「ノン・ローカルティール」ナッサウシャー・クンストフェライン・ヴィースバーデン、ドイツ

### 【主なグループ展】

2013年「第4回アジア芸術ビエンナーレ」国立台湾美術館、台中、台湾

「trans x form—かたちをこえる」国際芸術センター青森(2014年ニューデリー、インドへ巡回)

2012年「第7回アジア・パシフィック・トリエンナーレ (APT7)」ギャラリ オブ モダンアート、クイーンズランド アート ギャラリー、ブリスベン、オーストラリア

「Glance, Object, Symbol」パレドトーキョー、パリ、フランス

2011年「ヨコハマトリエンナーレ 2011 OUR MAGIC HOUR—世界はどこまで知ることができるか?—」横浜美術館、横浜

2009年「日常のスペクタクル 第10回リヨンビエンナーレ」シュークリエール、リヨン、フランス

「いざ、船内探検! 吉宝丸」展 広島アートプロジェクト 2009、広島市環境局中工場、広島

### 問い合わせ

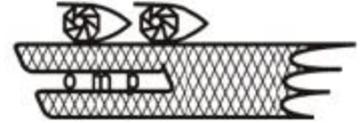
特定非営利活動法人オープン・ミュージアム・プロジェクト ※展示内容等のお問い合わせはこちらへ

電話 050-3470-2221 e-mail ompinf@gmail.com http://openmuseum.net

川崎市市民ミュージアム ※開館時間等のお問い合わせはこちらへ

〒211-0052 神奈川県川崎市中原区等々力1-2 TEL 044-754-4500

# Open Museum Project



## Open Museum Project オープニング・カンファレンスのご案内

**2014年2月15日(土) 14:00-**

場所:会場 : 川崎市市民ミュージアム 〒211-0052 神奈川県川崎市中原区等々力1-2

登壇者:

原 隆 (川崎市市民ミュージアム館長)

関 昭郎 (特定非営利活動法人オープン・ミュージアム・プロジェクト代表)

岩崎 貴宏 (現代美術家)

ご出席希望の方は下記ご記入の上 **2月10日(月)**までに

FAX: **03-3468-8367** 又は mail: **info@tmpress.jp** にてご返信ください。

お名前

貴社名又は媒体名

電話番号

mail

お問合せ・広報用お写真ご希望の方は以下担当までご連絡ください。

TAIRA MASAKO PRESS OFFICE

担当: 平昌子

〒151-0053 東京都渋谷区代々木 5-15-10-810

Tel./Fax.03-3468-8367 Mobile.090-1149-1111

E-mail: masako@tmpress.jp